海老名市中学校給食調理施設建設設計委託に係る審査について

1 審査方法

各者の提案書をもとに、提案事項についてのプレゼンテーション及びヒアリングを行う。審査は、提案内容について、審査員計7人が次の審査基準ごとに評価し、評価点数の合計点（130点満点×7人+「費用」の90点=1000点満点）をもって順位を決める。

なお、合計評価点が高点の場合は、下表の審査項目「厨房機器・ゾーニング」、「施設全体」、「環境配慮・災害時利用」、「その他」、「費用」の順で項目ごとの評価点数の合計点をもって順位を決める。審査対象者が1者の場合は、評価点数の合計（1000点満点）が600点以上である場合は、最優秀者とする。

また、「費用」を除き15ある審査視点において、審査員計7人の内、1つでも1点と審査された場合は審査の対象外とする。

2 審査項目、審査視点等

各審査項目について、評価内容及び点数は次のとおりとする。

- 提案内容が極めて優れており、大いに期待できる。・・・5点
- 提案内容が優れており、十分に期待できる。・・・4点
- 提案内容に期待できる。・・・3点
- 提案内容にあまり期待できない。・・・2点
- 提案内容にほとんど期待ができない。・・・1点

審査項目	審査視点	評価点	係数	配点	関連様式
環境配慮 災害時利用	周辺環境への影響を可能な限り提言した対策か。また、その対策が実現可能か。	5	1	20	課題1 課題2
	地域、自然の周辺環境や既存施設である食の創造館と調和した施設となっているか。	5	1		
	災害時に対応を可能とする設備が見込まれ、その考え方について示されているか。	5	1		
	長期的な視点を踏まえた持続利用可能なエネルギー供給方法であるか。	5	1		
厨房機器 ゾーニング	十分な調理機能が確保される厨房機器が選定されているか。	5	3	60	課題3 課題4
	厨房機器がコンパクトで調理従事者の動線等、使用しやすい配置となっているか。	5	3		
	汚染区域、非汚染区域のゾーニング分けなど作業に影響を与えず安全衛生面の考えがあるか。	5	3		
	限られた土地の中での施設建設の工夫があり、施設運営後の修繕等を含めた管理が可能か。	5	3		
施設全体	地下ビット等の配管設計、施設運営後の修繕等を含めた管理に関する工夫があり、実現可能か。	5	2	30	課題5 課題6
	初期コスト、維持管理等の費用削減を実現させるアイデアがあり、実現可能か。	5	2		
	既存施設である食の創造館の稼働と併行しながらの建設が円滑可能なものであり、運営後は車両動線の確保等の共存は可能となっているか。	5	2		
その他	独自の提案や創意工夫のある優れた提案がなされているか。	5	1	20	/
	課題提出内容とヒアリング時の説明に矛盾はなく整合性があり、本業務を遂行できるか。	5	1		
	ヒアリングでの質問に対して十分な回答となっているか。	5	1		
	本業務の目的を十分に理解しており、施設建設及び給食提供に貢献し、市への協力体制が見られるか。	5	1		
費用	委託費用 ※採点方法は、『70点×（応募者全体の内の最低見積額÷応募者の見積額）』とします（小数点第1位を四捨五入）。	70		90	様式6（見積書）
	建設費用 ※採点方法は、『20点×（応募者全体の内の最低見積額÷応募者の見積額）』とします（小数点第1位を四捨五入）。	20			様式6（見積書）